



Regional Revitalization
Hometown Tax

地方創生 ふるさと納税

■ 地域商社いいバイ桂川

平成28年度は、地方創生加速化交付金を活用して「農業6次産業化プロジェクト」の推進に努め、今年の1月23日に、桂川町商工会、JAふくおか嘉穂をはじめ、様々な団体のご協力をいただき、「一般社団法人地域商社いいバイ桂川」およびその支援組織である「地域商社いいバイ桂川推進協議会」を設立しました。

また、「地域商社いいバイ桂川」の拠点として旧給食センター（土居・総合福祉センター

「ひまわりの里」横）の改修工事に取り組み、3月25日に開所式を行いました。

今後は、自由な発想のもとに活動を展開し、特産品の開発やブランド品の創作などによる産業力のアップや教育・福祉などとの連携を図り、町の魅力発信の地域商社として発展するよう、町としても積極的に支援していきたいと考えています。



改修工事を終えた桂川とれたて村

■ 桂川アグリテイメント プロジェクト事業

地方創生の新たな交付金として、平成28年度の国の補正予算に措置された地方創生拠点整備交付金の対象事業として、「桂川アグリテイメントプロジェクト事業」を国に申請したところ、採択の通知を受けることができました。

この事業は、農業を楽しく学び体験し自然の恵みを味わう「アグリテイメント」を目標に、桂川町の「農」資源の高付加価値化を進める事業です。

今後、地域商社などとの連携を図り、町の農業資源を活かした仕事の創出を行いながら、子どもたちの体験活動の場となる拠点施設（仮称）けいせん湯の浦ファーム（土師・湯の浦森林公園内）の整備をめざし、平成29年度事業として取り組んでいきます。

■ ふるさと納税

昨年度、返礼品を設定するなどリニューアルした「桂川町ふるさと応援寄附金」、いわゆるふるさと納税による寄附額は、2月末現在、件数で32件、金額では158万1千円となっています。

今後は、返礼品を含む内容の充実とともに、インターネットからの申し込みを可能にするなど、新たなふるさと納税の取り組みを展開していきたいと考えています。



▲町内の事業所や個人の協力により、桂川町のふるさと納税の返礼品は20品目を超えました。